

開校60周年

学び考える生徒 思いやりのある生徒 すずんで心身を鍛える生徒

滑中だより

令和4年3月1日発行 第11号 発行者 校長 八木原利幸



行動に表れる、「美しき心」

北京オリンピックが2月20日（日）に閉幕しました。日本は、冬季オリンピックとしては、過去最多のメダルを獲得し、選手たちが競技に臨む姿を見て、たくさんの方が大きな感動を得たと思います。高校生などの若い選手の活躍もありました。金メダルを目前に惜しくも敗れてしまった競技もありました。オミクロン株が猛威を振るい、日常生活に制限がかかる中でも、スポーツが持つ力の大きさは十分に感じ取れたのではないのでしょうか。この後、3月4日（金）からは、北京パラリンピックが始まりますので、オリンピックに負けない大きな感動を期待したいと思います。

さて、今大会でオリンピック3連覇の期待がかかっていた、羽生結弦選手（男子フィギュアスケート）は、残念ながら体調が万全でなかったり、不運に見舞われたりで4位という結果に終わりました。しかし、私は、羽生選手の演技を見た時に鳥肌が立つほどの感動と勇気をもらいました。それは、フィギュアスケート界では今まで誰もなし得たことのない、前人未踏の技である4回転アクセルという技に羽生選手が果敢に挑んでいたからです。極めて難易度の高い技に、挑戦する負けず嫌いの羽生選手ですが、彼のスケート靴をつくっている職人さんの話によると、道具を大切に扱うと心優しいスケーターだということです。

全日本選手のレベルだと、6～8ヵ月で靴を新調するそうですが、羽生選手は誰よりもたくさん練習をしているのにもかかわらず、それよりもっと長く靴を持たせているとのこと。それは、日ごろの入念な手入れはもちろん、靴の扱いが上手で負荷をかけない丁寧な滑りをしているからだそうです。この靴職人の方は「道具に対しても、彼は本当に優しいスケーター、だからこちら側も世界一素晴らしい靴をつくらうとする意欲がどんどん湧いてきます」と言っています。心の美しさは足先にまで表れているのでしょう。他の競技で、自分のプレーに納得いかず道具や物に当たり散らす光景を見ることがありますがとても残念に感じます。

オリンピック競技終了後に語った、テレビインタビューでの羽生選手の言葉にはとても重みを感じました。それは「報われない努力」という言葉です。「大人になって、人生って報われることが全てじゃないんだと。ただ、今回はその努力が報われなかったけれど、努力を続けてきたことで今は幸せだなと思う。不条理なことはたくさんありますけど、少しでも前を向いて歩いていけるように、頑張っていきたいと思います」と語りました。これ以上ないというほどの努力をした人が語ったからこそ、この言葉はものすごく美しいし、価値があると思います。羽生選手は、すでに次の目標に向かって練習を再開していると報道されています。近い将来、4回転アクセルを美しくきめる姿を是非見てみたいです。

ところで、15日（火）は、三年連続の規模を縮小しての実施となりますが、本校の第60回卒業式です。204名の卒業生が有終の美を飾る日です。有終の美を飾るために、3年生は、残りの2週間、1時間1時間の授業の中で、この3年間を自分自身がどのような学校生活を送ってきたか、ということをしつかり振り返ってみてください。頑張ったことや反省すべき課題等、たくさんあるはず。また、本校の生活目標にある「場を清める」についてですが「立つ鳥跡を濁さず」という言葉にもあるとおり、母校となる滑川中学校をきれいにし、後輩達へ引き継いでいってください。そうすることで、未来に大いなる希望を抱き、立派に巣立っていけると確信しております。

最後に、保護者の皆様には、これまで、お子さんを立派に育てていただいたことに敬意を表するとともに本校の教育活動に御支援いただいたことに深く感謝申し上げます。

さあ、旅立ちの時

第60回 卒業式

いよいよ3月15日（火）に卒業式が挙行されます。卒業生はもとより、保護者の方々にとって、格別な思いで来る日を待ち望んでいることと思います。また、この日をもって義務教育が終了するわけですが、法律には中学校卒業までは、保護者に「教育を受けさせる義務がある」とされています。したがって、本人にとってもこの義務教育終了はもちろん、保護者にとっても、この義務が終了したことになります。お疲れさまでした！

【卒業式のお願い（新型コロナウイルス感染予防）】

- ①卒業式保護者参加は、各家庭1名でお願いします。
- ②保護者席は、事前に抽選で確定した指定席です。
- ③三密を避け、感染症予防をお願いします
- ④体調不良や発熱がある場合は、入場は出来ません。 ※駐車場は、本校グラウンドとなります。

保護者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症

濃厚接触者になったら

参考：濃厚接触者とは

陽性者の感染可能期間内 ※に陽性者と接触した方のうち、 ※発症日の2日前から、診断後に隔離開始されるまでの間

- ① 患者と同居されている方
- ② 患者とマスクなしで、1メートル程度の近距離で15分以上の接触があった方 など 感染の可能性リスクが高くなっている方を指します。

詳しくは、県HP（「濃厚接触者の考え方」）をご確認ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/covid-19/noukouseisyokusya.html>

濃厚接触者から他の方への感染を防ぐために、患者と最終接触があった日を0日※として翌日から7日間は、外出の自粛（自宅待機）と、発症に備え毎日の健康観察をお願いします。

※同居家族等の場合は、陽性者の発症日等を最終接触日0日目とするなど取扱いが異なります。詳しくは上記HPをご確認ください。

自宅待機期間中の過ごし方

- ・ 感染の拡大を防ぐため、不要不急の外出は控え、公共交通機関は使用しないでください。
- ・ 自宅待機中は、通販や宅配サービスの活用もご検討いただき、やむを得ず外出する際は、マスクの着用や手指衛生などの感染対策を行い、人との接触は避けてください。
- ・ 通勤や通学もお控えください。在宅勤務、リモート授業などは差し支えありません。
- ・ 健康観察として毎日2回程度（朝・夕）の体温と症状の有無をご確認ください。

【自宅待機期間】

濃厚接触者	最終接触日	0日目	1日目	2日目	3日目	...	7日目	発症日	8日目
例	2月1日	2月2日	2月3日	2月4日	...	2月9日	2月9日		

発熱などの症状が見られたら

- ・ 発熱、咳、息苦しさ、強い倦怠感などの症状に注意し、これらの症状が見られたら、事前に連絡のうえ、埼玉県指定診療・検査機関を受診してください。受診先が見つからない場合は、埼玉県受診相談センター、または県民サポートセンターにお問い合わせください。 検査システムは、こちら

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0710/hpsearch.html>

この情報は令和4年2月2日時点の情報をもとに作成しています。最新の情報は上記の県HP「濃厚接触者の考え方」をご確認ください。 令和4年2月 埼玉県保健医療部・埼玉県教育委員会

令和4年度当初の予定

- 7日(木)準備登校 新2・3年生(8:40～)
- 8日(金)入学式・始業式 ※部活動なし、給食なし
- 11日(月)教科書配付 ※給食なし(学年授業3時間)
- 12日(火)避難訓練、身体測定(2年)、給食開始、生徒写真
- 13日(水)身体測定(3年)生徒会オリエンテーション(委員会・部活動等)
- 14日(木)身体測定(1年)、専門委員会、団抽選(縦割り団)
- 15日(金)1年生交通安全教室(5・6校時)
- 18日(月)時間割A開始、部活動仮入部、眼科検診(午後)
- 19日(火)全国学力学習状況調査(3年)
- 20日(水)ふれあい弁当、尿検査(1次)、交通安全登校指導
- 21日(木)眼科検診(午後)、尿検査(1次)
- 22日(金)生徒写真再撮影、体育祭選手決め

行事予定



日	曜日	内容
1	火	租税教室(3年)、認知症講座(3年)
2	水	
3	木	県公立入試発表事前指導(3年)
4	金	県公立入試発表(3年)
5	土	
6	日	
7	月	県公立追検査(3年)3年生を送る会 奉仕作業・球技大会(3年)
8	火	木曜日課(木1・木2・木3・木4・木5・木6)
9	水	県公立追検査発表(3年)
10	木	火曜日課(火3・火4・火5・火6・火2・火1) 清掃あり
11	金	委員会の日
12	土	
13	日	
14	月	卒業式予行 給食なし(3年)
15	火	第60回卒業式(午後) (午前1・2年準備)
16	水	特別授業(学・水3・水4・水5・水1・水2) (1校時:片付け) ふれあい弁当
17	木	2年生保護者会、(火1・火2・火3火4・火5)
18	金	特別授業(月1・月2・月3・月4・月5) 学校運営協議会(10:00)
19	土	
20	日	
21	月	春分の日
22	火	スキー教室(1年生)
23	水	給食最終日
24	木	特別短縮日課(学・学・学・学) 小学校卒業式
25	金	修了式
26	土	
27	日	
28	月	学年末休業日
29	火	
30	水	
31	木	

27日(水)眼科検診(午後)
28日(木)人権学習、部活動本入部
29日(金)昭和の日
※3月1日現在の為、今後変更することがあります

